

<参考資料>

2019年10月15日

「KATE」から^{うわじ}上地 使いできる化粧下地 「スキンカラーコントロールベース」を発売

KATE
TOKYO

株式会社カネボウ化粧品

カネボウ化粧品は、2019年11月1日に、グローバルメイクブランド「KATE」から、化粧下地としてだけでなく、ファンデーションの上から使って、肌印象を自在に盛れる^{うわじ}“上地づかい”もできるカラーコントロール下地「ケイト スキンカラーコントロールベース」をはじめとする、新商品・新色を発売します（4品目10品種・ノープリントプライス）。



発売の背景

「KATE」は、1997年のブランド誕生以来、トレンドメイクを簡単に実現できる斬新なアイテムを発売し、10～20代のメイクに関心の高い女性から、多くの支持を得てきました。2019年秋には、質感の異なる2種をセットしたアイシャドウ「クラッシュダイヤモンドアイズ」を発売し、キラめく透明感をもたらす目もとメイクの提案を行い、好評を得ています。

この冬、「KATE」は、肌を美しく作りこむための必須アイテムとなっている「化粧下地」に着目。下地としてシミやくすみ等の肌悩みをカバーするだけでなく、「KATE」ならではの斬新な発想のもと、ポイントメイクのように肌印象まで盛れる新しいアイテム“上地づかいできる下地”を発売し、2017年から強化しているベースメイクカテゴリーを継続育成していきます。

主な商品の特長

「ケイト スキンカラーコントロールベース」は、下地としての機能に加え、ファンデーションの上からも自在に盛れる上地機能を搭載した、カラーコントロール下地です。下地としてシミやくすみ等の肌悩みをカバーできることはもちろん、仕上げたファンデーションの上に、上地づかいしてなじませるだけで、仕上がりのニュアンスをプラスし、より美しく映える肌印象に仕上げます。

【おすすめの使い方】

<i>nudy white</i>	<i>pink</i>	<i>lavender</i>	<i>green</i>
立体ツヤ感、巧みに生み出す。	血色感、美しく演出。	透明感、思うままにアップ。	ヘルシー感、自然に与える。
			
上地づかい 鼻すじに 立体ツヤ感盛り	上地づかい 目の下に 血色感盛り	上地づかい 頬に 透明感盛り	上地づかい 目もとに ヘルシー感盛り
下地づかい 毛穴凹凸・色ムラを カバー	下地づかい 気になる顔色を カバー	下地づかい 顔のくすみを カバー	下地づかい 赤み・ニキビ跡を カバー

さらに、眉メイクの前に使うアイブロウ下地「**ケイト ブロウラスティングベース**」を新発売し、アイブロウに「下地を塗る」という新しい価値を提案します。密着力にすぐれたクリームが、肌へのばすとパウダーに変化。さらに、グラデーションをつけた立体的な眉とノーズシャドウで、ホリが深い印象の眉に仕上げるアイブロウ「**ケイト デザイニングアイブロウ 3D**」に、この秋トレンドの限定カラーを加え、アイブロウメイクの提案を拡げていきます。

◆商品概要◆

※ノープリントプライスを採用しています

商品名・品種	商品特長
ケイト スキンカラーコントロールベース 全4色	下地としてシミやくすみ等の肌悩みをカバーしながら、フィット&コントロール処方、ファンデーションの上からも自在に盛れる上地機能を搭載した、カラーコントロール下地  <ul style="list-style-type: none"> ・立体感・ツヤを与えるホワイト SPF18・PA++ ・血色感を与えるピンク SPF20・PA++ ・透明感を与えるラベンダー SPF19・PA++ ・自然な明るさを与えるグリーン SPF20・PA+
ケイト ブロウラスティングベース 全2色	眉メイクの前に仕込んで落ちにくさをキープし、メイクしたての仕上がりが続くラスティング眉下地 
ケイト デザイニングアイブロウ 3D 数量限定2種	ふんわり自然な眉と鼻すじの陰影で立体的な目もとを演出する、濃中淡3色入りパウダーアイブロウ  <p>EX-6 レッド ブラウン</p> <p>EX-7 オリーブ グレー</p>
ケイト ヴィンテージモードアイズ 新色2種	くすんだ風合いのヴィンテージカラーで、目のフレームを広げて、シックで抜け感のある大きな目もとに仕上げます  <p>GN-1 シックな グリーン</p> <p>PU-2 エレガントな パープル</p>

・SPFとは紫外線B波から肌を守る効果を示す指数、PAとは紫外線A波から肌を守る効果を示す分類です。SPF、PA表示は国際的な基準で1cm²あたり2mg塗布して測定した値です。商品選択時の目安とお考えください。他の紫外線防止効果のある化粧品と併用するとより効果的です。

◆発売日◆ 2019年11月1日

◆主な取り扱い店◆ドラッグストア、総合スーパー（GMS）、化粧品専門店、一部オンラインショップ